



特定非営利活動法人
福祉バンク大館

代表者 代表 櫻田 玲子
活動開始 昭和62年
構成数 16人
活動拠点 大館市柄沢

～高齢者の健康長寿促進へ「まごころデイサービス」の取組み～

【活動のきっかけ】

大館市の老人介護講座の修了者が、その知識や経験を活かし、高齢化社会に対応した相互扶助によるボランティア活動を行うため、昭和62年6月から活動を始めました。

【活動の内容】

現在の主な活動は、大館市内の公民館等5か所で月に1回行っている「まごころデイサービス」の運営です。65歳以上の高齢者の閉じこもり・介護予防のため、会員自らが講師として健康体操や脳トレ、手工芸などをレクチャーする教室を行っています。利用者だけでなく、会員もその大半が65歳以上であり、高齢者が高齢者を支え、お互いが元気になる相乗効果をもたらしています。

他にも、山田記念ロードレースでの給水ボランティアや福祉施設での芸能奉仕・車椅子介助ボランティア等にも取り組んでおり、今後も、会員確保と利用者拡大を図りながら、会員と地域住民の相互関係を保ち活動を続けていきます。



「まごころデイサービス」



「山田記念ロードレースでの給水ボランティア」